令和２年版

火災・救急・救助統計

甘木・朝倉消防本部

はじめに

この統計は甘木・朝倉消防本部管内における令和２年中の火災・救急・救助活動について集計したもので、これらを分析することにより、防災対策の資質向上を目指しています。

この統計を広く皆さんに紹介することで、災害を未然に防ぎ地域防災の一助になれば幸いに存じます。

なお、本編の統計資料は暦年で集計しています。

また、西暦２０１９年５月１日以降の元号は令和ですが、本編では特に注釈のない限り西暦２０１９年に関しては「平成３１年」と表記させていただきます。

令和３年１月

甘木・朝倉消防本部

甘木・朝倉広域市町村圏事務組合シンボルマーク

目　次

火災編

1　火災の概要・・・

火　災　編

火災の定義

　火災とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

火災の種別

建 物 火 災	建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
林 野 火 災	森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。
車 両 火 災	自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。
船 舶 火 災	船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
航空機火災	航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。
その他火災	上記以外の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災）をいう。

建物火災焼損程度

全　焼：　建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の７０パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

半　焼：　建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の２０パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。

部分焼：　建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の２０パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。

ぼ　や：　建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の１０パーセント未満であり焼損床面積が１平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の１０パーセント未満であり焼損表面積が１平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

火　災　編　の　総　括

１　出火件数

令和２年中の出火件数は３５件で、前年より４件の減少となり、これは一ヶ月平均２．９件、約１０日に１件の割合で火災が発生したことになります。

火災種別ごとに見ると、建物火災２２件（６２．９％）、その他の火災９件（２５．７％）、林野火災２件（５．７％）、車両火災２件（５．７％）となっています。

２　損害額

火災による損害額は１１２，８６０千円で、前年より８４，７１９千円の減少となりました。

火災種別ごとの損害額は、建物火災１１０，６６８千円、車両火災１，３９６千円、その他の火災７９６千円でした。

３　出火原因

令和２年の出火原因は、たき火、たばこがそれぞれ４件、電灯・電話等の配線が３件で出火原因の上位を占めています。

過去５年間を比較すると、たき火、火入れ、放火による火災が上位となっています。

４　その他

火災により１６世帯４３人がり災し、負傷者が１人発生しています。

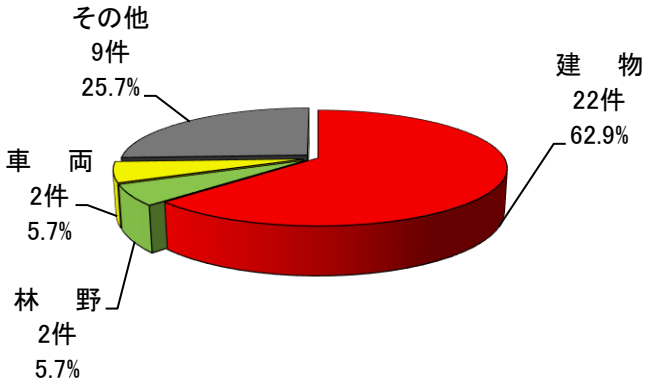
１　火災の概要

項目		単位	令和2年	平成31年	比較（△減）
火災発生件数		件	35	39	△ 4
内訳	建物火災	件	22	19	3
	林野火災	件	2	4	△ 2
	車両火災	件	2	5	△ 3
	その他の火災	件	9	11	△ 2
総損害額		千円	112,860	197,579	△ 84,719
内訳	建物火災損害額	千円	110,668	195,756	△ 85,088
	（内収容物損害額）	千円	27,883	101,143	△ 73,260
	林野火災損害額	千円			
	車両火災損害額	千円	1,396	1,131	265
	その他の火災の損害額	千円	796	692	104
建物焼損床面積		㎡	1,229	4,151	△ 2,922
建物焼損表面積		㎡	42	259	△ 217
林野焼損面積		a	182	48	134
焼損棟数		棟	35	43	△ 8
り災世帯数		世帯	16	20	△ 4
り災人員		人	43	49	△ 6
死者数		人		1	△ 1
負傷者数		人	1	3	△ 2
一ヶ月平均火災件数		件	2.9	3.3	△ 0.4
出火率		件	4.2	4.6	△ 0.4
管内人口		人	84,152	84,742	△ 590

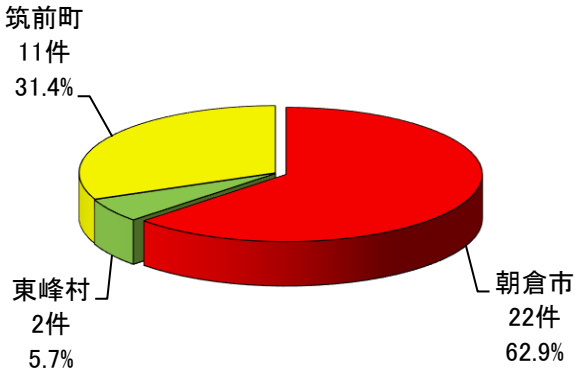
備考　１　焼損床面積とは、建物の焼損が立体的に及んだ場合に、その床面積を算定したものです。
２　焼損表面積とは、建物の焼損が立体的に及ばなかった場合で、壁、床等の部分的なものを表面積として表したものです。
３　出火率とは、人口１万人当たりの出火件数です。（人口は令和２年１２月３１日現在の住民基本台帳によるものです。）
４　船舶火災、航空機火災は発生していません。

２　火災種別・市町村別火災状況

火災種別件数比率



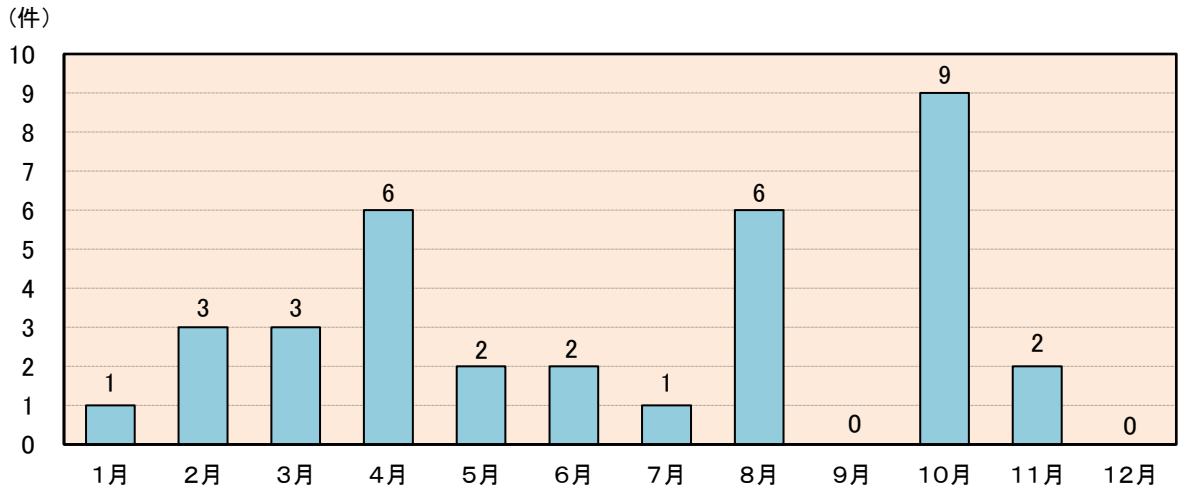
市町村別火災件数比率



（単位：件）

火災種別		建物	林野	車両	その他	合計
火災件数		22	2	2	9	35
市町村	朝倉市	16		1	5	22
	東峰村	1		1		2
	筑前町	5	2		4	11

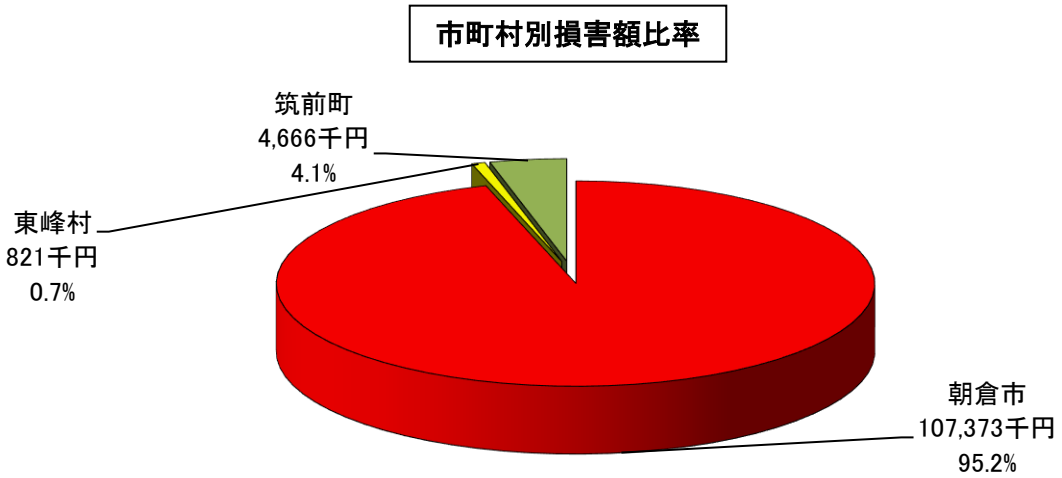
３　月別火災状況



（単位：件）

月別／種別	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	合計
建物	1	2	1	5	2	1		5		4	1		22
林野			1							1			2
車両			1					1					2
その他		1		1		1	1			4	1		9
合計	1	3	3	6	2	2	1	6		9	2		35

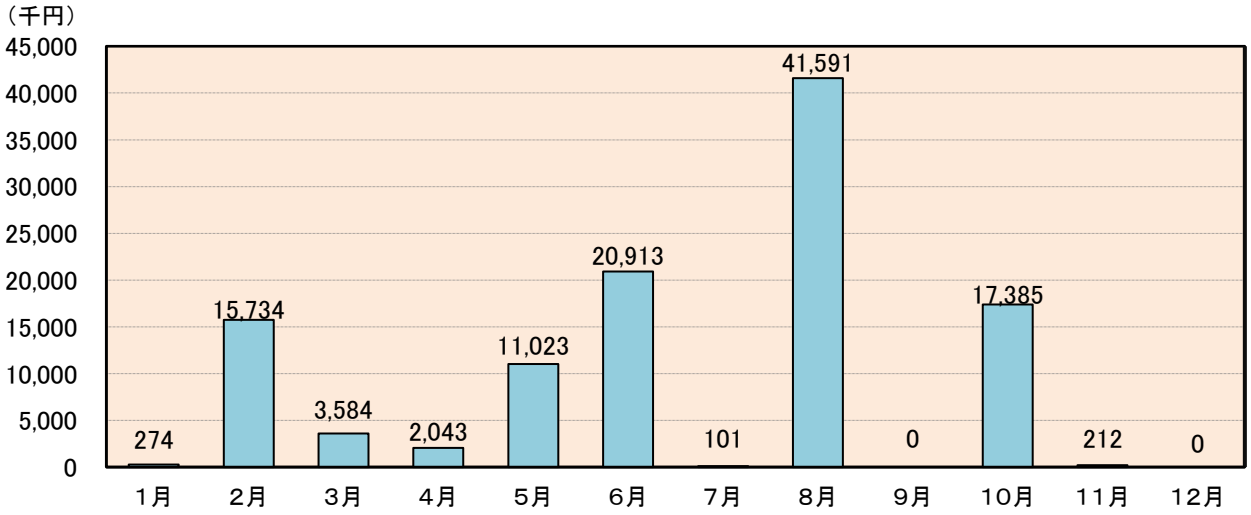
4　市町村別損害額状況



（単位：千円）

市町村＼種別	建　物	林　野	車　両	その他	合　計
朝　倉　市	106,313		849	211	107,373
東　峰　村	274		547		821
筑　前　町	4,081			585	4,666
合　計	110,668		1,396	796	112,860

5　月別損害額状況



（単位：千円）

種別＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合　計
建　物	274	15,584	2,935	1,743	11,008	20,913		41,044		17,111	56		110,668
林　野													
車　両			649					547		200			1,396
その他		150		300	15		101			74	156		796
合　計	274	15,734	3,584	2,043	11,023	20,913	101	41,591		17,385	212		112,860

6　焼損面積・焼損車両状況

項目 市町村別 月別	火災件数(件)	建物床面積(㎡)	建物表面積(㎡)	林野面積(a)	車両台数(台)
朝倉市	22	1,176	33		3
東峰村	2		6		1
筑前町	11	53	3	182	
合計	35	1,229	42	182	4
1月	1		6		
2月	3	173			
3月	3	91	2	170	2
4月	6	36	1		
5月	2	64			
6月	2	68			
7月	1				
8月	6	498	1		1
9月					
10月	9	299	32	12	1
11月	2				
12月					

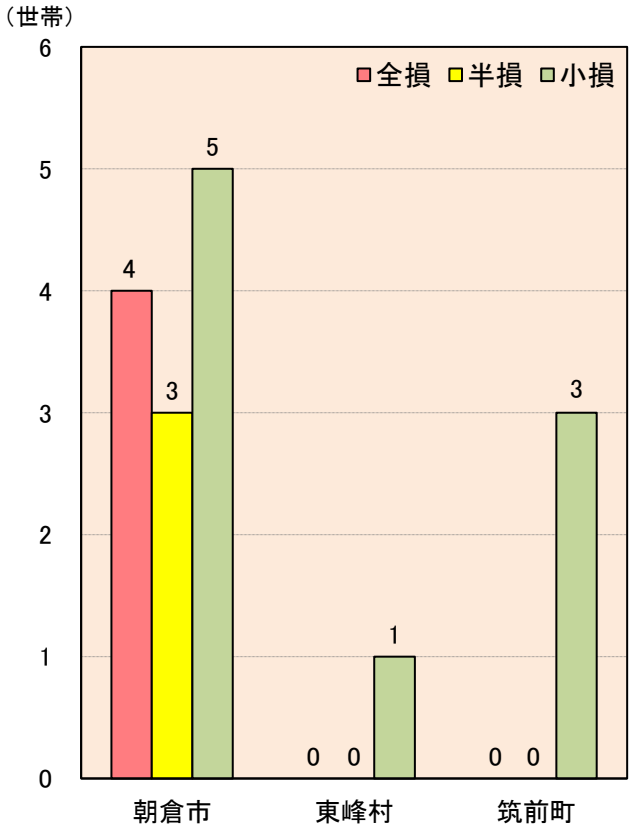
7　焼損程度・焼損棟数状況

（単位:棟）

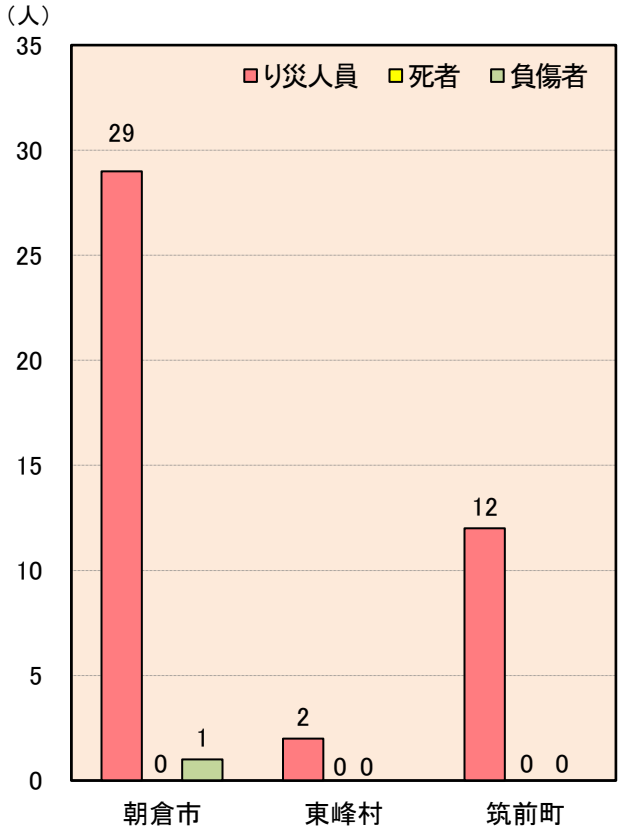
焼損程度 市町村別 月別	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計
朝倉市	8	4	8	8	28
東峰村			1		1
筑前町	1		4	1	6
合計	9	4	13	9	35
1月			1		1
2月	1	1	1		3
3月	2		1		3
4月		1	1	3	5
5月		1	1		2
6月			1		1
7月					
8月	4	1	3	3	11
9月					
10月	2		4	2	8
11月				1	1
12月					

8　り災程度・り災人員・死傷者状況

市町村別り災世帯数

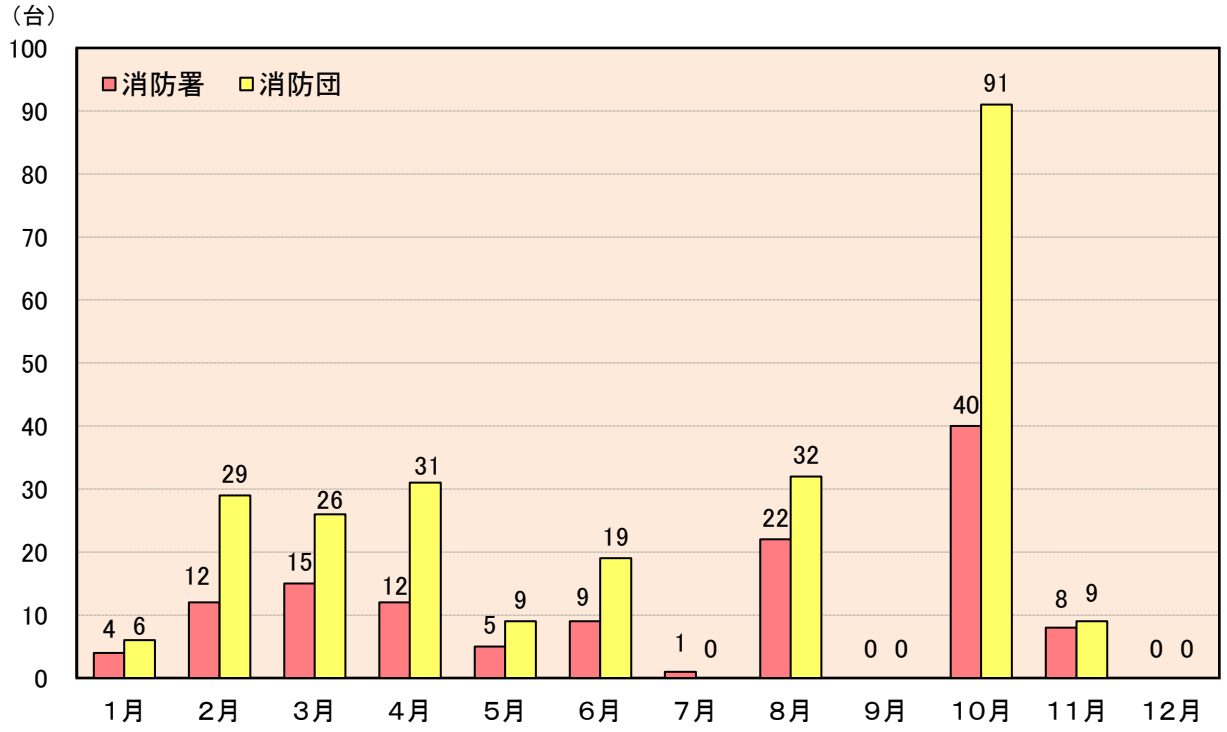


市町村別り災人員・死者・負傷者数



市町村別 月別 ＼ 項目	り災程度（り災世帯）			り災人員（人）	死者（人）	負傷者（人）
	全損	半損	小損			
朝倉市	4	3	5	29		1
東峰村			1	2		
筑前町			3	12		
合計	4	3	9	43		1
1月			1	2		
2月						
3月			1	3		
4月		1	1	5		
5月	1		1	9		
6月	2	1		6		
7月						
8月		1	3	10		1
9月						
10月	1		1	7		
11月			1	1		
12月						

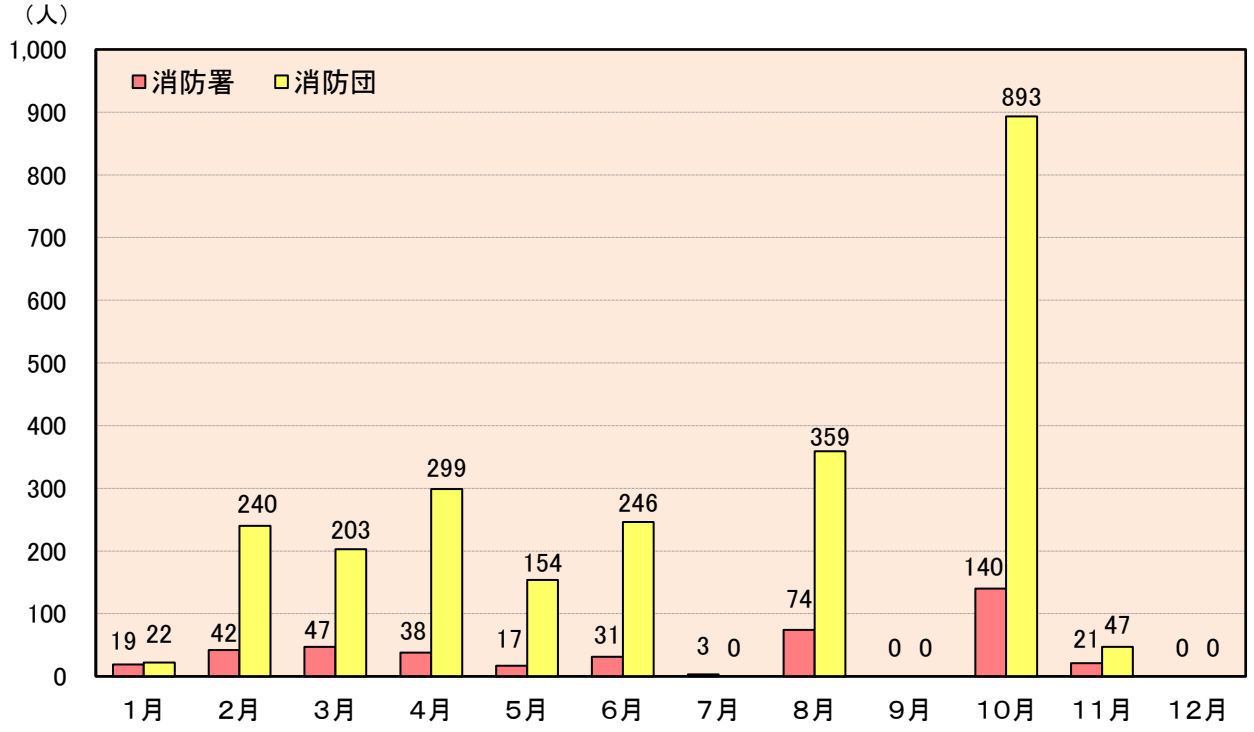
９　出動車両の状況



（単位：台）

項目 ＼ 月別	火災件数（件）	出動車両 朝倉市		東峰村		筑前町		合計	
		消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団
1月	1			4	6			4	6
2月	3	8	17			4	12	12	29
3月	3	10	12			5	14	15	26
4月	6	6	13			6	18	12	31
5月	2	4	9			1		5	9
6月	2	9	19					9	19
7月	1					1		1	
8月	6	13	18	4	2	5	12	22	32
9月									
10月	9	30	65			10	26	40	91
11月	2	5	9			3		8	9
12月									
合計	35	85	162	8	8	35	82	128	252

１０　出動人員の状況



（単位：人）

項目 / 月別	火災件数（件）	出動人員							
		朝倉市		東峰村		筑前町		合計	
		消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団
1月	1			19	22			19	22
2月	3	29	164			13	76	42	240
3月	3	31	124			16	79	47	203
4月	6	18	147			20	152	38	299
5月	2	14	154			3		17	154
6月	2	31	246					31	246
7月	1					3		3	
8月	6	45	279	13	13	16	67	74	359
9月									
10月	9	104	759			36	134	140	893
11月	2	14	47			7		21	47
12月									
合計	35	286	1,920	32	35	114	508	432	2,463

１１　火災発生時の気象状況

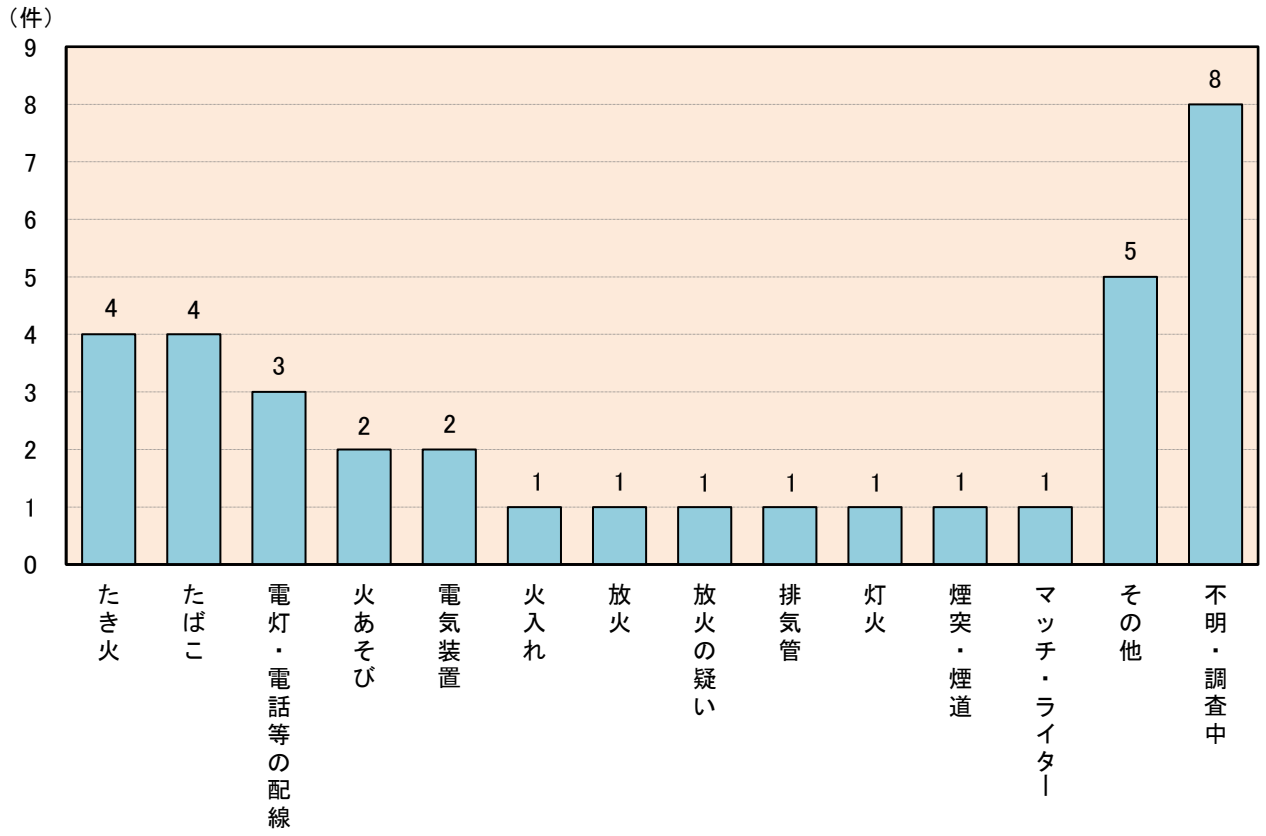
（単位：件）

項目	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	件数	1	3	3	6	2	2	1	6		9	2		35
天候	晴		3	3	4	1	2		6		9	2		30
	曇				2			1						3
	雨	1				1								2
	雪													
	不明													
風速	1m/s未満													
	1m/s～2m/s	1	1	1		1			3		2			9
	2m/s～3m/s				2				2		1	1		6
	3m/s～4m/s		2		2		1					1		6
	4m/s～5m/s					1	1				1			3
	5m/s～6m/s			1				1	1		4			7
	6m/s～7m/s			1										1
	7m/s～8m/s				1						1			2
	8m/s～9m/s													
	9m/s～10m/s				1									1
	10m/s以上													
	不明													

（単位：件）

項目	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	件数	1	3	3	6	2	2	1	6		9	2		35
気温	5℃未満													
	5℃～10℃		1	1										2
	10℃～15℃	1		1								1		3
	15℃～20℃		2	1	5	1					1			10
	20℃～25℃				1	1					6			8
	25℃～30℃						1	1	3		2	1		8
	30℃～35℃						1		2					3
	35℃以上								1					1
	不明													
相対湿度	40%未満		1	1	3									5
	40%～50%		1		1				1		3			6
	50%～60%			1			1				2	2		6
	60%～70%			1	1				1		2			5
	70%～80%	1				1	1		3					6
	80%～90%		1		1						1			3
	90%以上					1		1	1		1			4
	不明													

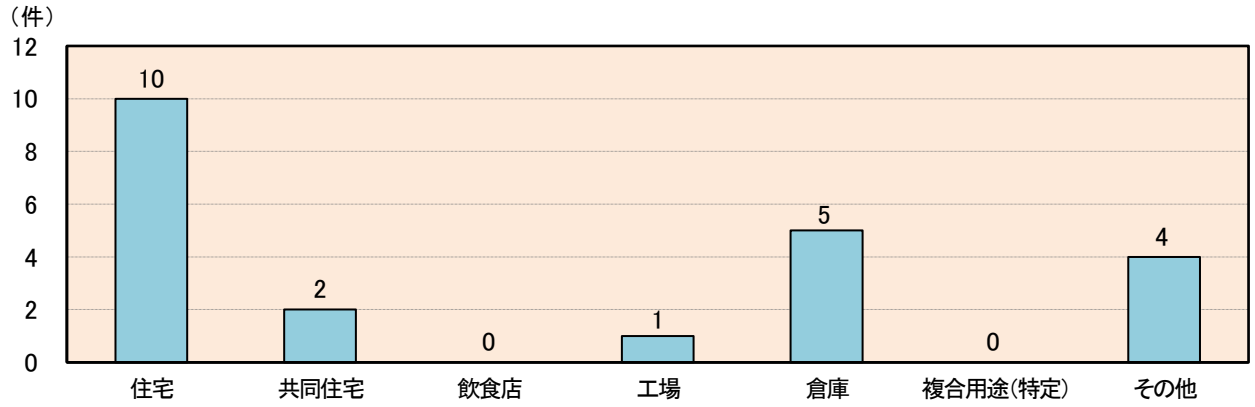
１２　原因別の火災状況



（単位：件）

月別 / 原因別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
たき火		1		1		1				1			4
たばこ		1		1						1	1		4
電灯・電話等の配線			1					1		1			3
火あそび				1	1								2
電気装置										2			2
火入れ										1			1
放火							1						1
放火の疑い											1		1
排気管				1									1
灯火								1					1
煙突・煙道	1												1
マッチ・ライター										1			1
その他				1	1			2		1			5
不明・調査中		1	2	1		1		2		1			8
合計	1	3	3	6	2	2	1	6		9	2		35

１３　出火建物の用途別状況



（単位：件）

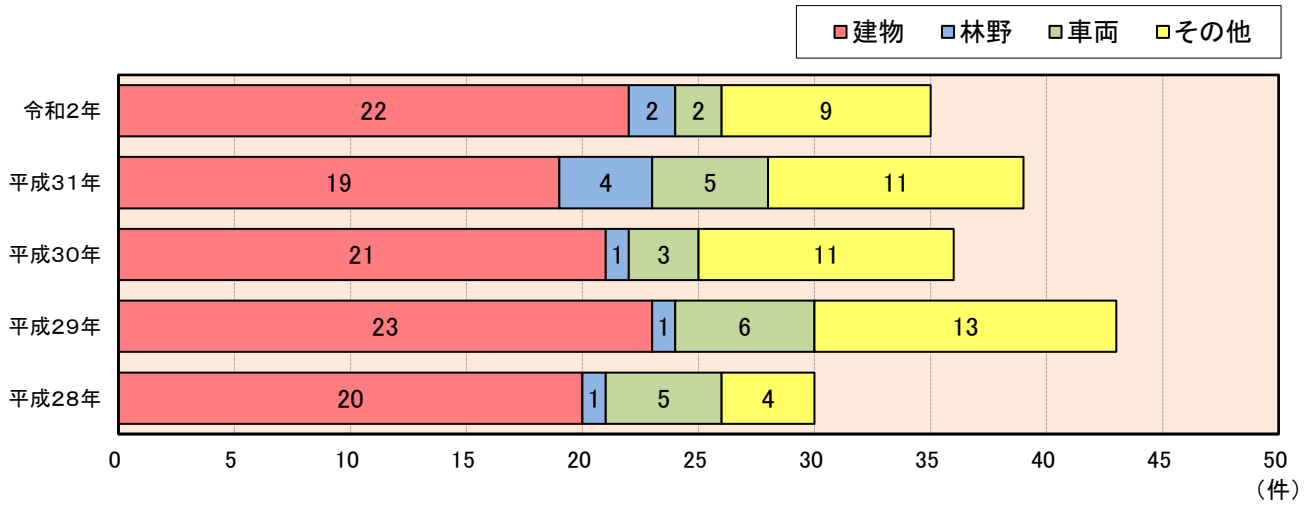
用途別 / 月別	住宅	共同住宅	飲食店	工場	倉庫	複合用途（特定）	その他	合　計
1月	1							1
2月							2	2
3月					1			1
4月	2			1	1		1	5
5月	2							2
6月		1						1
7月								
8月	3				2			5
9月								
10月	2				1		1	4
11月		1						1
12月								
合計	10	2		1	5		4	22

１４　出火時間別の発生状況

（単位：件）

月別 / 時間別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合　計
0～2					1		1			1			3
2～4		1											1
4～6								1					1
6～8													
8～10			1	1				1		1			4
10～12					1					1			2
12～14			1	2		1				2			6
14～16		2	1	2				1		1	1		8
16～18	1			1				1		3			6
18～20						1					1		2
20～22								1					1
22～24								1					1
不　明													
合　計	1	3	3	6	2	2	1	6		9	2		35

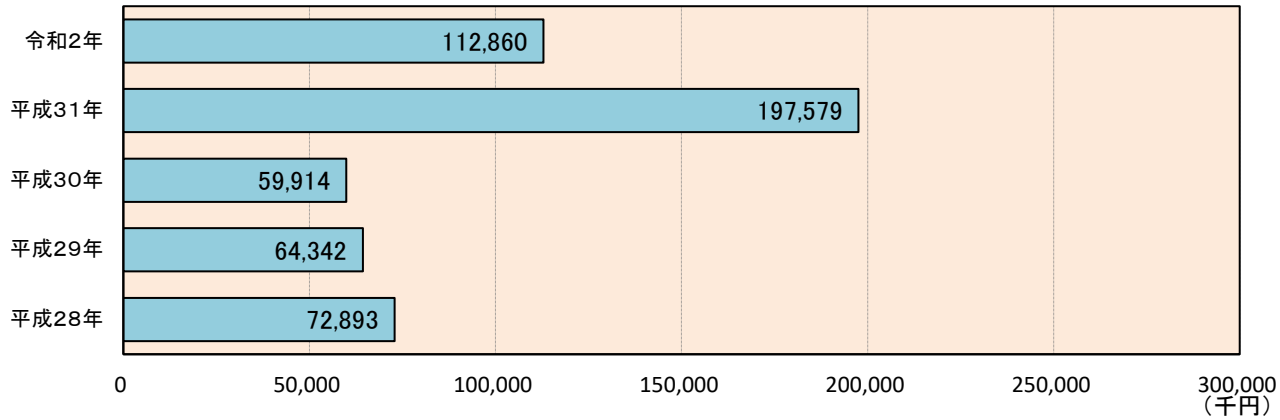
１５　過去５年間の火災状況



（単位：件）

種別＼年別	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
建物	20	23	21	19	22
林野	1	1	1	4	2
車両	5	6	3	5	2
その他	4	13	11	11	9
合計	30	43	36	39	35

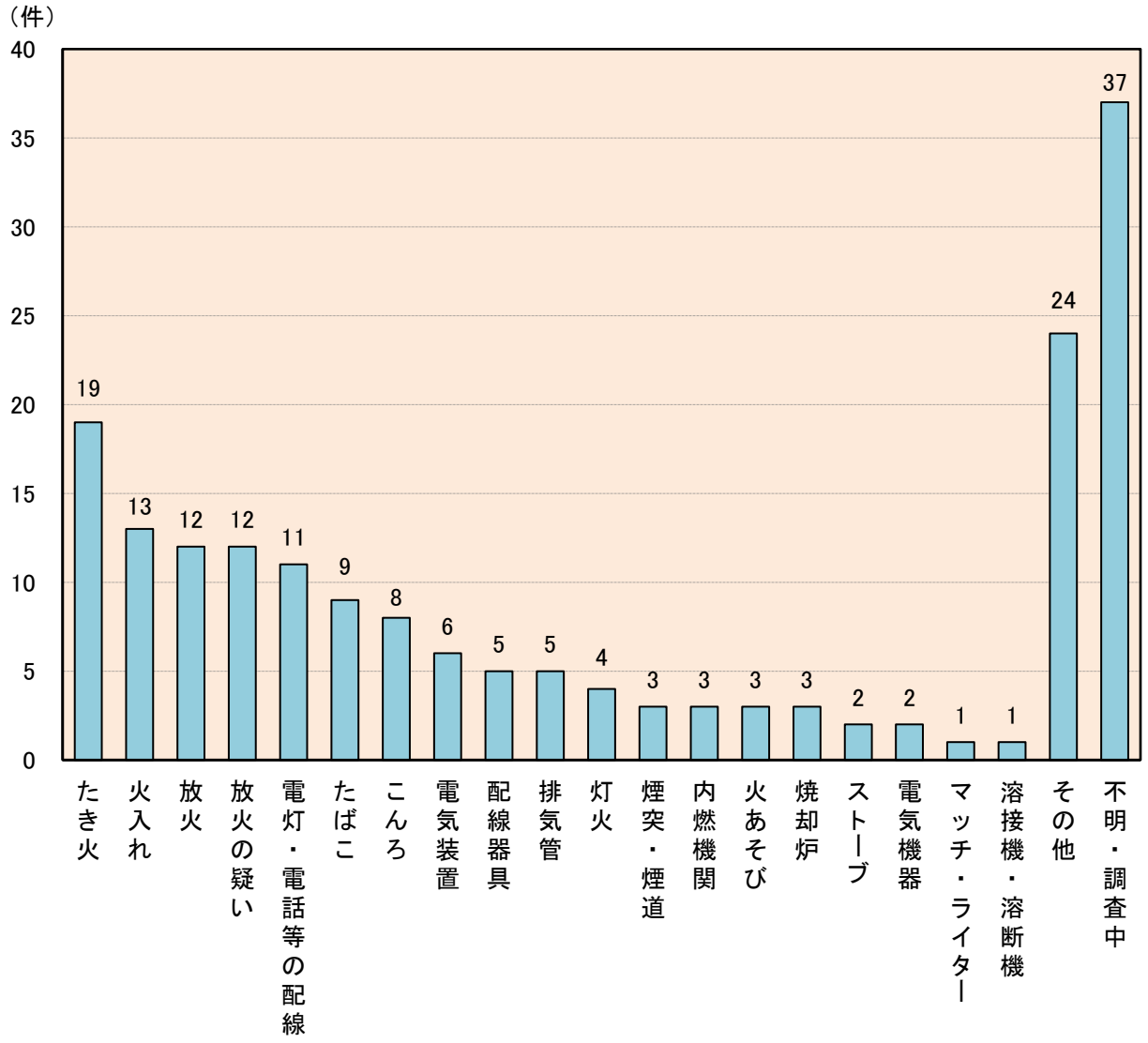
１６　過去５年間の火災による損害額状況



（単位：千円）

種別＼年別	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
建物	72,124	62,644	57,900	195,756	110,668
林野					
車両	706	1,343	1,488	1,131	1,396
その他	63	355	526	692	796
合計	72,893	64,342	59,914	197,579	112,860

１７　過去５年間の出火原因別火災状況



（単位：件）

原因別 ＼ 年別	たき火	火入れ	放火	放火の疑い	電灯・電話等の配線	たばこ	こんろ	電気装置	配線器具	排気管	灯火	煙突・煙道	内燃機関	火あそび	焼却炉	ストーブ	電気機器	マッチ・ライター	溶接機・溶断機	その他	不明・調査中	合計
平成28年	1		2	4			4			2		1	1	1			1			4	9	30
平成29年	2	6	7	4	3	2		1	1		2	1	1							5	8	43
平成30年	5	3		2	3	3	2	1	1	1	1		1		2					4	7	36
平成31年	7	3	2	1	2		2	2	3	1					1	2	1		1	6	5	39
令和2年	4	1	1	1	3	4		2		1	1	1		2				1		5	8	35
合　　計	19	13	12	12	11	9	8	6	5	5	4	3	3	3	3	2	2	1	1	24	37	183

救　急　編

救急業務の定義

　救急業務とは、災害により生じた事故若しくは屋外若しくは公衆の出入りする場所において生じた事故又は政令で定める場合における災害による事故等に準ずる事故その他の事由で政令で定めるものによる傷病者のうち、医療機関その他の場所へ緊急に搬送する必要があるものを、救急隊によって、医療機関（厚生労働省令で定める医療機関をいう。）その他の場所に搬送すること（傷病者が医師の管理下に置かれるまでの間において、緊急やむを得ないものとして応急の手当を行うことを含む。）をいう。

救急事故種別

火　　災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
自然災害	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
水難事故	水泳中（運動競技によるものを除く。）の溺者又は水中転落等による事故をいう。
交通事故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
労働災害	各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。
運動競技	運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故をいう。
一般負傷	他に分類されない不慮の事故をいう。
加　　害	故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
自損行為	故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
急　　病	疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。
そ　の　他	転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のもの（傷病者不搬送件数のうち、上記の救急事故に分類不能のものを含む。）をいう。

救　急　編　の　総　括

１　出動件数

令和２年中の救急出動件数は３，６４３件で、前年より３８８件の減少となり、一ヶ月平均３０３．６件、１日平均１０．０件出動したことになります。

事故種別ごとに見ると、急病２，２０７件（６０．６％）が最も多く、次いで一般負傷６５２件（１７．９％）、転院搬送３５８件（９．８％）、交通事故２５８件（７．１％）、これ以外の出動件数は、１６８件（４．６％）となっています。

また、市町村別の出動件数は、朝倉市２，３１３件、東峰村１２０件、筑前町１，２０４件、管外６件でした。

２　月別出動状況

月別の出動状況は、８月が最多の３３８件で１日平均出動件数は１０．９件となり、４月が最少の２５２件で１日平均出動件数は８．４件でした。

３　時間別出動状況

時間別の出動状況は、午前１０時から午前１２時までの時間が最多の４９０件で、午前２時から午前４時までの時間が最少の１２３件でした。

４　搬送人員

病院へ搬送した傷病者は３，３６０人で、前年より４０７人の減少となりました。これを管内住民に置きかえると、約２５人に１人が搬送されたことになります。

また、傷病程度別に区分すると、死亡８４人、重症４５２人、中等症１，６７４人、軽症１，１５０人でした。

５　高速自動車道路の救急出動状況

大分自動車道の出動件数は９件で、事故種別ごとに見ると、交通事故８件（９人）、急病１件（１人）で、搬送人員は１０人でした。

※（　）搬送人員

６　ドクターヘリ出動状況

ドクターヘリの要請件数は４１件で、その内ドクターヘリでの搬送件数は３７件となっています。搬送件数を事故種別ごとに見ると、交通事故１２件（１２人）、急病９件（９人）、労働災害８件（８人）、一般負傷７件（７人）、転院搬送１件（１人）で、搬送人員は３７人でした。

※（　）搬送人員

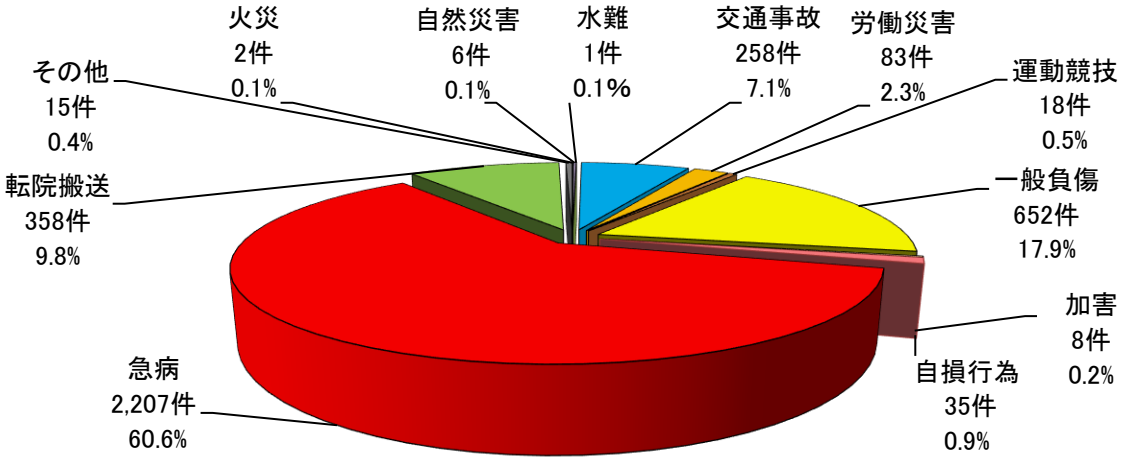
1　救急の概要

項目			単位	令和2年	平成31年	比較(△減)
出動件数			件	3,643	4,031	△ 388
搬送件数			件	3,335	3,732	△ 397
不搬送件数			件	308	299	9
出動件数の内訳	火災		件	2	2	
	自然災害		件	6	2	4
	水難		件	1	3	△ 2
	交通事故		件	258	299	△ 41
	労働災害		件	83	102	△ 19
	運動競技		件	18	28	△ 10
	一般負傷		件	652	666	△ 14
	加害		件	8	7	1
	自損行為		件	35	27	8
	急病		件	2,207	2,438	△ 231
	その他	転院搬送	件	358	439	△ 81
		医師搬送	件			
		資器材搬送	件			
		その他	件	15	18	△ 3
搬送人員			人	3,360	3,767	△ 407
傷病程度	死亡		人	84	85	△ 1
	重症		人	452	461	△ 9
	中等症		人	1,674	1,916	△ 242
	軽症		人	1,150	1,305	△ 155
	その他		人			
１日平均出動件数			件	10.0	11.0	△ 1.0
１隊平均出動件数			件	729	806	△ 77
救急車利用率			人	管内住民約25人に1人	管内住民約22人に1人	
管内人口			人	84,152	84,742	△ 590

備考　人口は、令和２年１２月３１日現在の住民基本台帳によるものです。

2　事故種別・署所別・市町村別救急出動状況

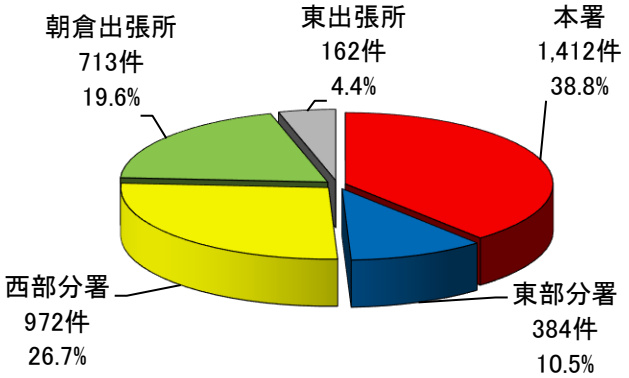
事故種別出動件数比率



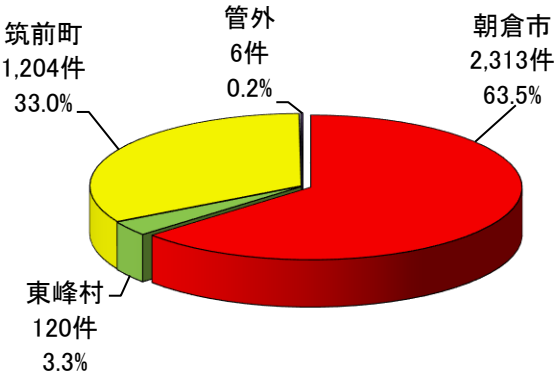
（単位：件）

事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合計
出動件数		2	6	1	258	83	18	652	8	35	2,207	358			15	3,643
署所別出動件数	本署	1	3		95	29	5	258	4	20	911	82			4	1,412
	東部分署	1	2	1	24	10		76	1	2	194	71			2	384
	西部分署				79	13	11	182	2	10	621	50			4	972
	朝倉出張所				44	19	2	109	1	2	385	147			4	713
	東出張所		1		16	12		27		1	96	8			1	162
市町村別出動件数	朝倉市	1	4	1	121	59	7	407	6	22	1,372	303			10	2,313
	東峰村				19	8		21			69	1			2	120
	筑前町	1	2		112	16	11	224	2	13	766	54			3	1,204
	管外				6											6

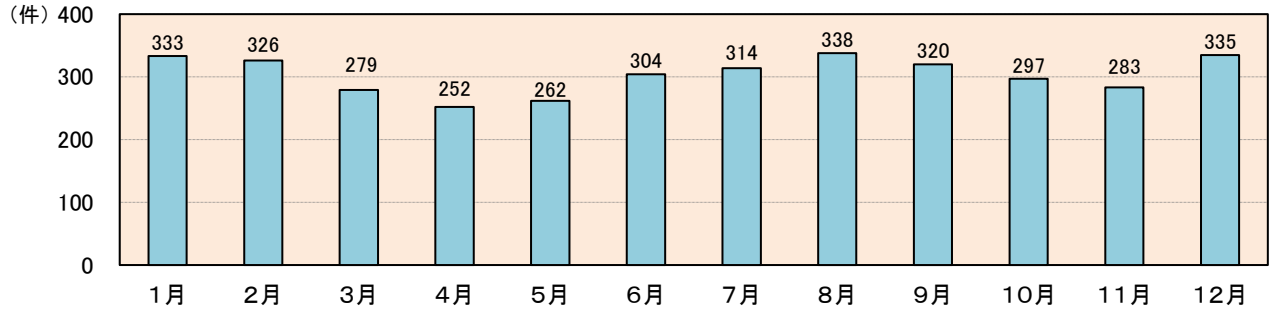
署所別出動件数比率



市町村別出動件数比率



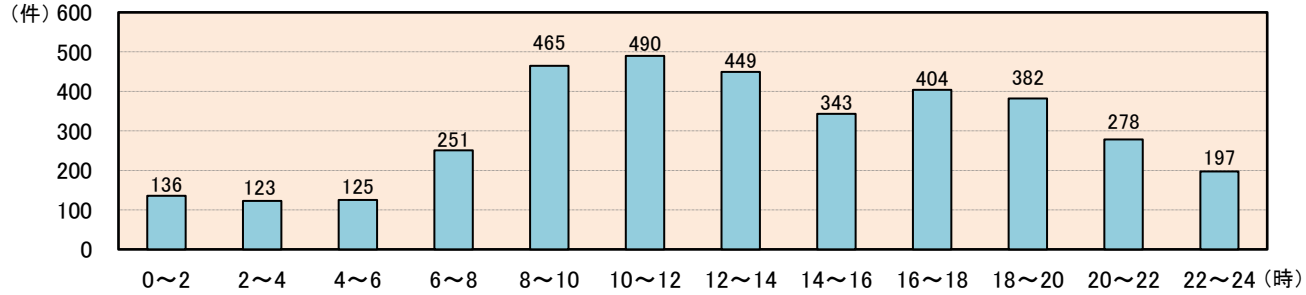
3 月別救急出動状況



（単位：件）

月別＼種別	火 災	自然災害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急 病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合 計
1月				28	6	1	43		2	224	28			1	333
2月				31	10	3	46	1	3	200	30			2	326
3月				17	3		38		3	175	41			2	279
4月				15	3	1	50	1	4	154	24				252
5月				17	6		47	1	4	162	25				262
6月			1	24	9	3	60		3	164	37			3	304
7月		4		27	9	2	66		3	169	32			2	314
8月	2			21	11	1	56	2	1	223	21				338
9月		2		24	10	1	68		3	185	27				320
10月				22	6	2	60	1	4	174	25			3	297
11月				10	5	2	58	1	3	173	30			1	283
12月				22	5	2	60	1	2	204	38			1	335
合 計	2	6	1	258	83	18	652	8	35	2,207	358			15	3,643

4 時間別出動状況

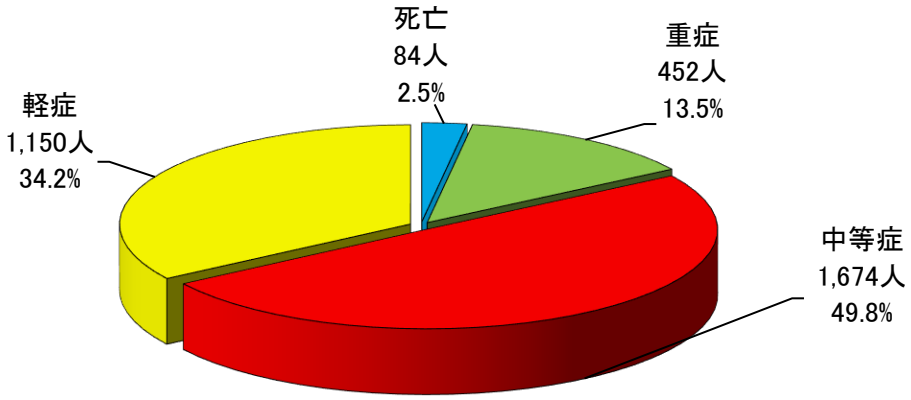


（単位：件）

時間別＼種別	火 災	自然災害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合 計
0～2				2	1		16	1	3	107	5			1	136
2～4				4			12	2	1	102	2				123
4～6	1	1	1	4			18		2	95	3				125
6～8				26	4	1	49		1	163	7				251
8～10		2		28	17	1	85		2	287	39			4	465
10～12		1		23	20	1	92		10	256	85			2	490
12～14		2		40	9	3	77	2	5	246	63			2	449
14～16				35	16	3	69	1	3	168	46			2	343
16～18				42	13	2	77			213	55			2	404
18～20				31	2	3	74		2	240	28			2	382
20～22	1			12		4	48	1	2	194	16				278
22～24				11	1		35	1	4	136	9				197
合 計	2	6	1	258	83	18	652	8	35	2,207	358			15	3,643

5 市町村別傷病程度状況

傷病程度別搬送人員比率



（単位：人）

市町村＼程度別	死　亡	重　症	中等症	軽　症	その他	合　計
朝倉市	50	305	1,071	710		2,136
東峰村	1	20	51	30		102
筑前町	33	127	550	405		1,115
管外			2	5		7
合計	84	452	1,674	1,150		3,360

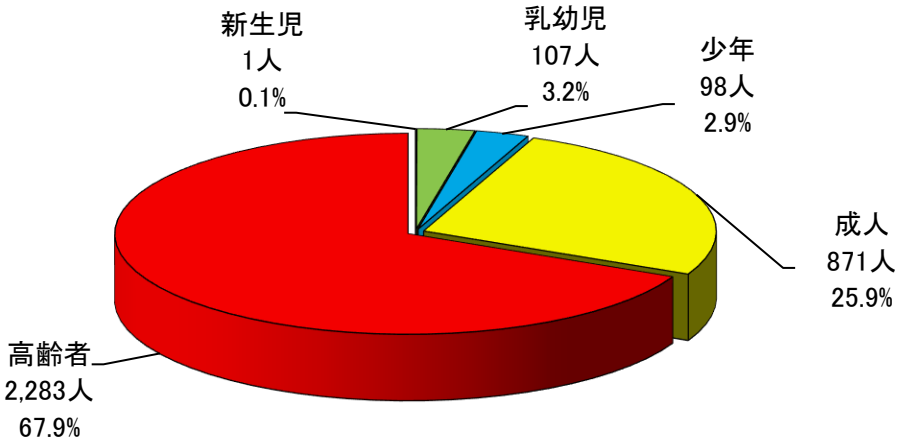
6 事故種別傷病程度状況

（単位：人）

事故種別＼程度別	死　亡	重　症	中等症	軽　症	その他	合　計
火災			1			1
自然災害				2		2
水難				1		1
交通事故	2	19	86	143		250
労働災害	1	9	34	38		82
運動競技			8	9		17
一般負傷	19	92	252	250		613
加害			1	5		6
自損行為	3	6	10	2		21
急病	58	226	1,054	671		2,009
転院搬送	1	100	227	29		357
その他			1			1
合計	84	452	1,674	1,150		3,360

7　年齢区分別搬送人員状況

年齢区分別搬送人員比率



年齢区分
「新生児」 生後28日未満の者
「乳幼児」 生後28日以上7歳未満の者
「少　年」 満7歳以上18歳未満の者
「成　人」 満18歳以上満65歳未満の者
「高齢者」 満65歳以上の者

（単位：人）

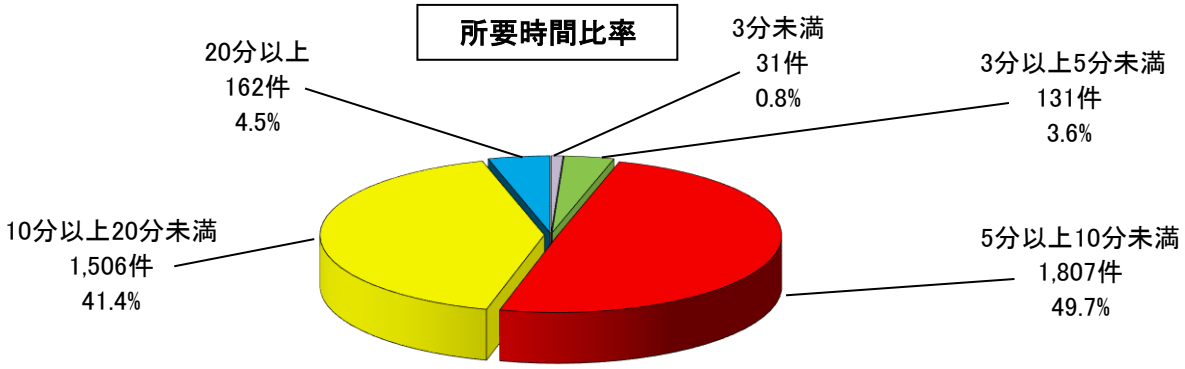
種別＼区分	新生児	乳幼児	少　年	成　人	高齢者	合　計
火　災					1	1
自然災害				1	1	2
水　難				1		1
交通事故		9	22	121	98	250
労働災害			1	59	22	82
運動競技			15	2		17
一般負傷		29	18	100	466	613
加　害				6		6
自損行為			1	17	3	21
急　病	1	67	39	470	1,432	2,009
転院搬送		2	2	93	260	357
その他				1		1
合　計	1	107	98	871	2,283	3,360

8　月別搬送人員状況

（単位：人）

種別＼区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合　計
火　災								1					1
自然災害									2				2
水　難						1							1
交通事故	28	31	16	16	13	22	29	18	24	19	11	23	250
労働災害	6	10	2	3	6	9	9	11	10	6	5	5	82
運動競技	1	2		1		3	2	1	1	2	2	2	17
一般負傷	41	41	38	46	45	55	62	55	61	59	54	56	613
加　害				1	1			2		1	1		6
自損行為	1	1	3	3	3	1	2		1	3	2	1	21
急　病	191	182	158	141	142	151	154	203	169	165	162	191	2,009
転院搬送	28	30	40	24	25	37	32	21	27	25	30	38	357
その他										1			1
合　計	296	297	257	235	235	279	290	312	295	281	267	316	3,360

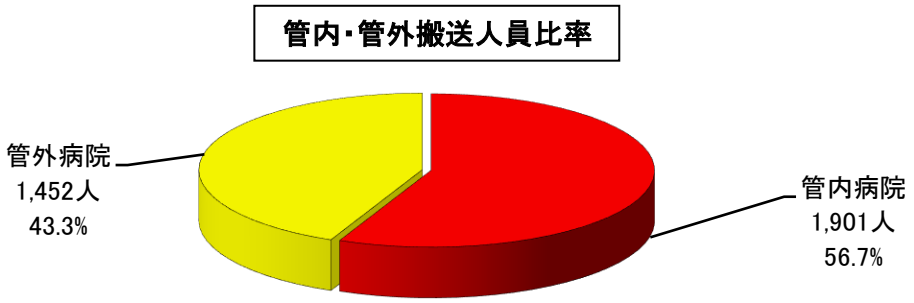
9　現場到着までの所要時間別出動状況（入電から現場到着まで）



市町村＼時間別	3分未満	3分以上5分未満	5分以上10分未満	10分以上20分未満	20分以上	合　計（件）	平均時間（分）
朝　倉　市	23	93	1,253	884	60	2,313	10.2
東　峰　村	2	3	34	63	18	120	13.7
筑　前　町	6	35	520	559	84	1,204	11.2
合　　計	31	131	1,807	1,506	162	3,637	10.7

（注）不搬送を含めた管内の全救急出動件数で算出。

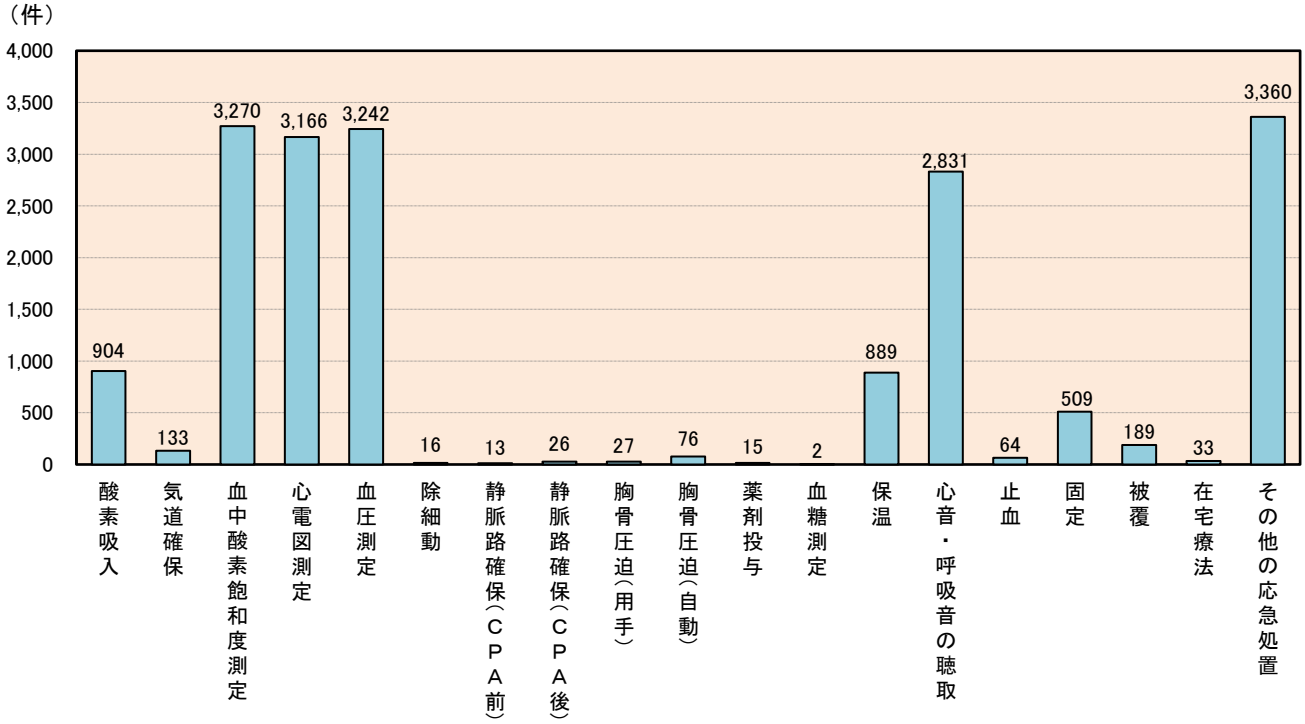
10　病院到着までの所要時間別搬送人員状況（入電から病院到着まで）



市町村＼時間別	病 院 別	10分未満	10分以上20分未満	20分以上30分未満	30分以上60分未満	60分以上120分未満	120分以上	合　計（人）	平均時間（分）
朝倉市	管内病院		71	526	723	16	1	1,337	32.9
	管外病院		2	22	650	116	9	799	50.1
	計		73	548	1,373	132	10	2,136	39.4
東峰村	管内病院				13	12		25	58.6
	管外病院			2	39	34	2	77	60.6
	計			2	52	46	2	102	60.7
筑前町	管内病院			81	443	15		539	37.3
	管外病院		1	29	484	62		576	45.5
	計		1	110	927	77		1,115	40.8
合　計	管内病院		71	607	1,179	43	1	1,901	34.5
	管外病院		3	53	1,173	212	11	1,452	48.3
	計		74	660	2,352	255	12	3,353	40.5

（注）管外出動搬送の7人を除いて算出。

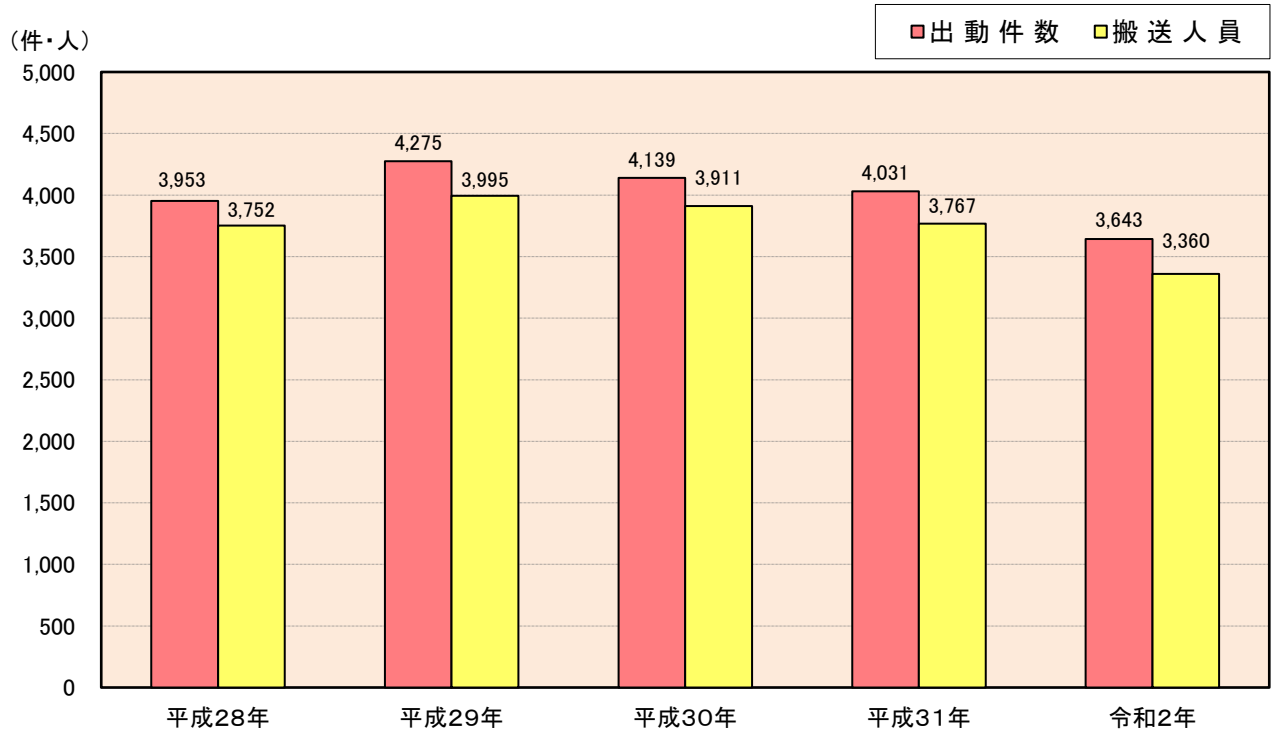
11 応急処置実施状況



（単位：人）

処置項目＼種別	急病	交通事故	一般負傷	その他（左記以外）	合計
応急処置対象人員	2,009	250	613	488	3,360
酸素吸入	623	35	77	169	904
気道確保	91	5	25	12	133
血中酸素飽和度測定	1,948	247	592	483	3,270
心電図測定	1,947	219	545	455	3,166
血圧測定	1,932	244	584	482	3,242
除細動	15		1		16
静脈路確保（ＣＰＡ前）	6	4	2	1	13
静脈路確保（ＣＰＡ後）	16	1	7	2	26
胸骨圧迫（用手）	19	2	2	4	27
胸骨圧迫（自動）	53	1	18	4	76
薬剤投与	8	1	4	2	15
血糖測定	2				2
保温	536	65	110	178	889
心音・呼吸音の聴取	1,806	212	453	360	2,831
止血	7	11	37	9	64
固定	61	182	221	45	509
被覆	6	41	121	21	189
在宅療法	27		3	3	33
その他の応急処置	2,009	250	613	488	3,360
合計	11,112	1,520	3,415	2,718	18,765

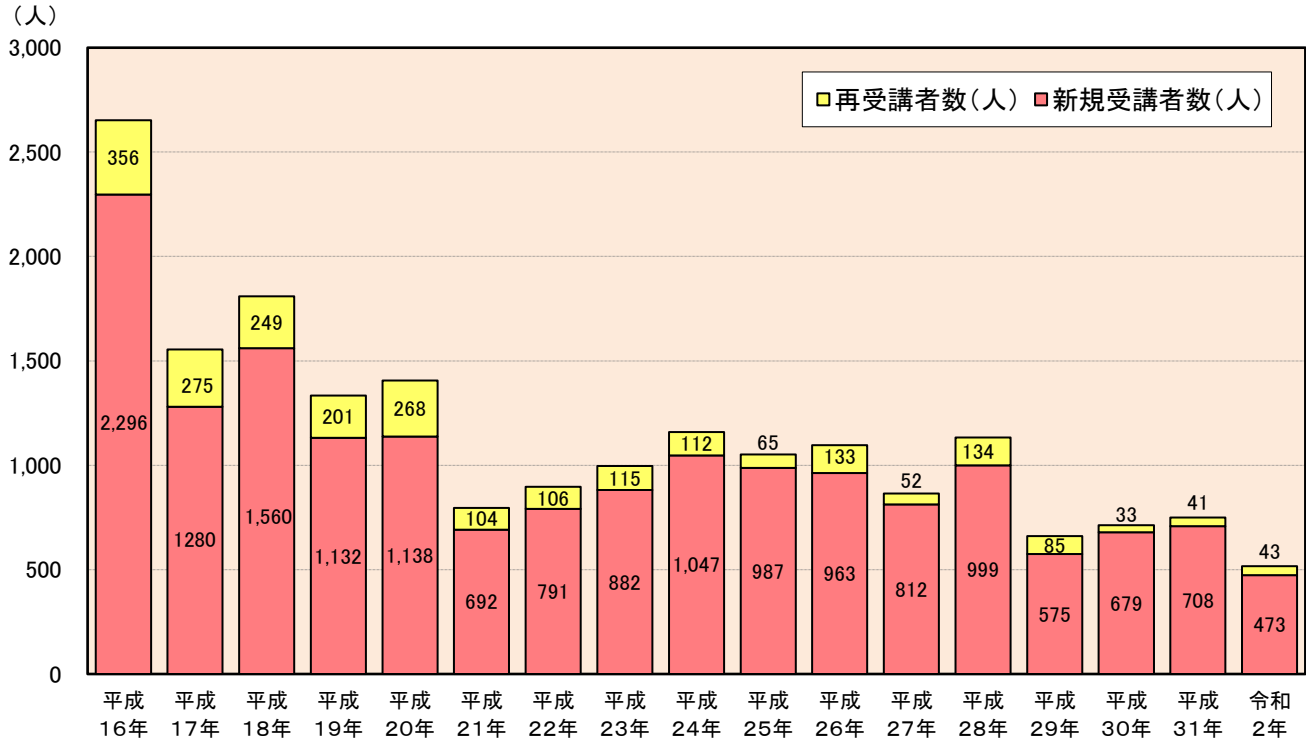
12 過去5年間の出動状況・搬送人員状況



（単位：件・人）

事故種別	年別 / 区分	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
急病	出動件数	2,361	2,487	2,535	2,438	2,207
	搬送人員	2,219	2,300	2,354	2,261	2,009
交通事故	出動件数	351	366	310	299	258
	搬送人員	368	364	320	303	250
一般負傷	出動件数	592	686	633	666	652
	搬送人員	548	645	604	618	613
転院搬送	出動件数	494	492	490	439	358
	搬送人員	487	488	487	435	357
上記以外	出動件数	155	244	171	189	168
	搬送人員	130	198	146	150	131
合計	出動件数	3,953	4,275	4,139	4,031	3,643
	搬送人員	3,752	3,995	3,911	3,767	3,360

13 応急手当の普及啓発活動状況



区分 / 年別	救命講習			
	講習回数（回）	新規受講者数（人）	再受講者数（人）	合計（人）
平成16年	112	2,296	356	2,652
平成17年	74	1,280	275	1,555
平成18年	83	1,560	249	1,809
平成19年	70	1,132	201	1,333
平成20年	59	1,138	268	1,406
平成21年	33	692	104	796
平成22年	41	791	106	897
平成23年	45	882	115	997
平成24年	42	1,047	112	1,159
平成25年	39	987	65	1,052
平成26年	42	963	133	1,096
平成27年	38	812	52	864
平成28年	41	999	134	1,133
平成29年	26	575	85	660
平成30年	28	679	33	712
平成31年	32	708	41	749
令和2年	26	473	43	516
合計	831	17,014	2,372	19,386

14 救命スタッフのいる事業所認定制度について

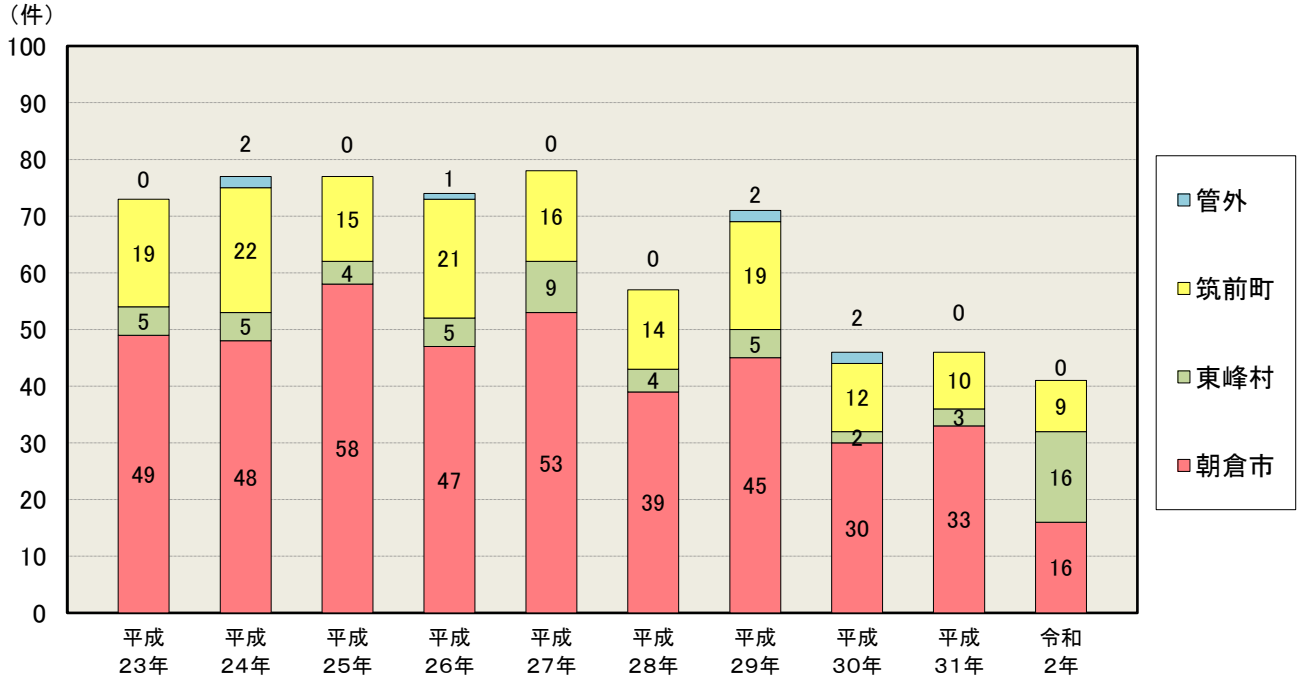
消防本部では、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しています。一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成１６年４月１日から救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

救命スタッフのいる事業所認定状況

朝倉市	東峰村	筑前町	合計
78	13	14	105

平成16年から令和2年までに105事業所が認定を受けられています。

15 ドクターヘリ要請一覧表



（単位：件）

市町村＼年別	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	合 計
朝　倉　市	49	48	58	47	53	39	45	30	33	16	418
東　峰　村	5	5	4	5	9	4	5	2	3	16	58
筑　前　町	19	22	15	21	16	14	19	12	10	9	157
管　外		2		1			2	2			7
合　計	73	77	77	74	78	57	71	46	46	41	640

（単位：人）

搬　送　人　員	52	58	64	55	65	48	62	41	40	37	522

※　平成14年2月1日運航開始

16 ドクターカー要請一覧表

平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
1件	0件	0件	0件

※　平成23年8月22日運用開始

救　助　編

救助活動の定義

　救助活動とは、救助事故にあたり、消防機関が要救護者の危険を排除するために、人力、機械力、器具等を用いて安全な場所に救出するための活動（救急隊が搬送に先立ち、救助活動を行った場合を含む。）をいう。

救助事故種別

火　　災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
交　通　事　故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者が交通機関に接触したことなどによる事故をいう。
水　難　事　故	水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
風　水　害　等 自然災害事故	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
機械による 事　　故	エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設、工作機械等による事故をいう。
建物等による 事　　故	建物、門、柵、塀等の建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。
ガス及び酸欠 事　　故	一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。
破　裂　事　故	火災以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。
その他の事故	上記に揚げる事故以外の事故等で、消防機関による救助を必要としたものをいう。なお、出動した誤報・いたずらであった場合は、これに含める。

救　助　編　の　総　括

１　出動件数

　令和２年中の出動件数は７４件で、前年より２６件の増加となり、事故種別ごとに見ると、交通事故２２件（２９．７％）、建物等による事故１４件（１８．９％）、風水害等自然災害事故７件（９．５％）、機械による事故６件（８．１％）、水難事故１件（１．４％）その他の事故２４件（３２．４％）となり、交通事故の救助出動が約３割を占めています。

２　救助出動・活動状況

　１年間に隊員延べ７９０人、車両２６６台が出動しています。７４件の出動件数の内４４件（５９．５％）の救助活動を実施し、４９人を救助しました。

３　高速自動車道路の救助出動状況

　大分自動車道への出動件数は管内１件で、管外出動はありませんでした。

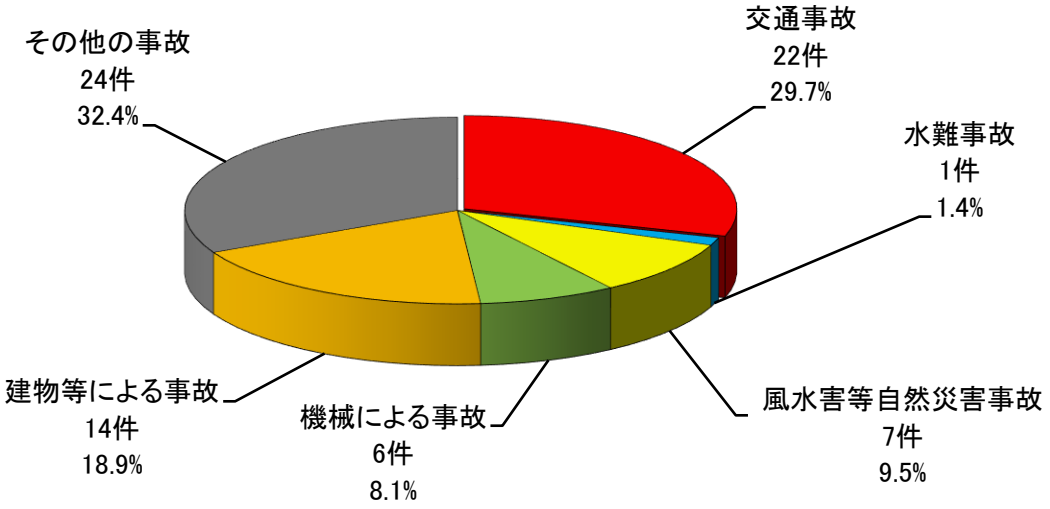
1 救助の概要

項目			単位	令和2年	平成31年	比較(△減)
出動件数			件	74	48	26
活動件数			件	44	22	22
出動件数の内訳	火災	建物	件			
		建物以外	件			
	交通事故		件	22	17	5
	水難事故		件	1	3	△ 2
	風水害等自然災害事故		件	7	1	6
	機械による事故		件	6	6	
	建物等による事故		件	14	6	8
	ガス及び酸欠事故		件			
	破裂事故		件			
	その他の事故		件	24	15	9
出動人員			人	790	513	277
出動車両			台	266	172	94
救助人員			人	49	23	26
一ヶ月平均出動件数			件	6.2	4.0	2.2
発生率			件	8.8	5.7	3.1
管内人口			人	84,152	84,742	△ 590

備考　発生率とは、人口１万人当たりの発生件数です。（人口は令和２年１２月３１日現在の住民基本台帳によるものです。）

2 事故種別・市町村別出動状況

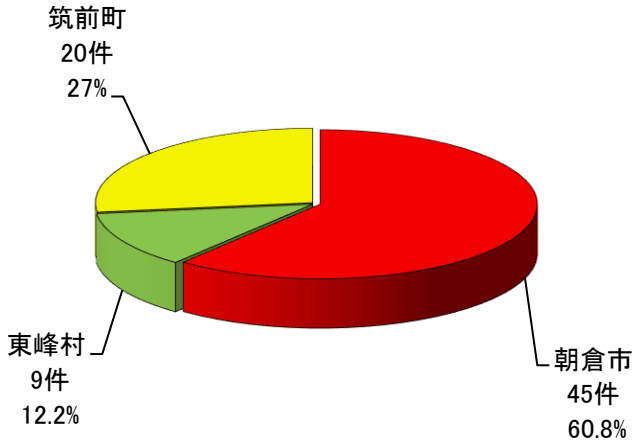
事故種別出動件数比率



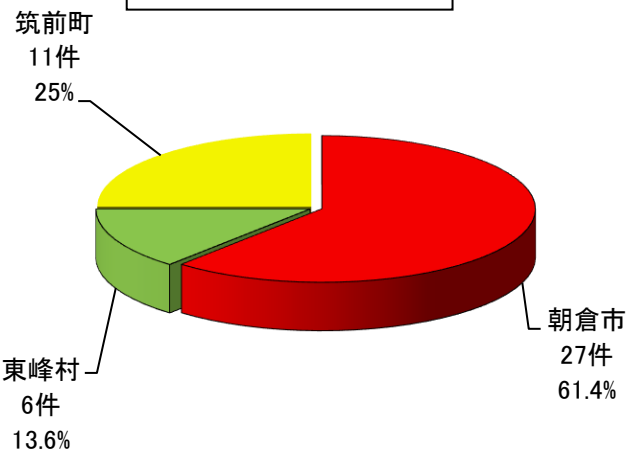
（単位：件）

項目 ＼ 市町村	出動件数	活動件数	出動件数の内訳									
			火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
			建物	建物以外								
朝倉市	45	27			11	1	7	2	10			14
東峰村	9	6			3				1			5
筑前町	20	11			8			4	3			5
管外												
合計	74	44			22	1	7	6	14			24

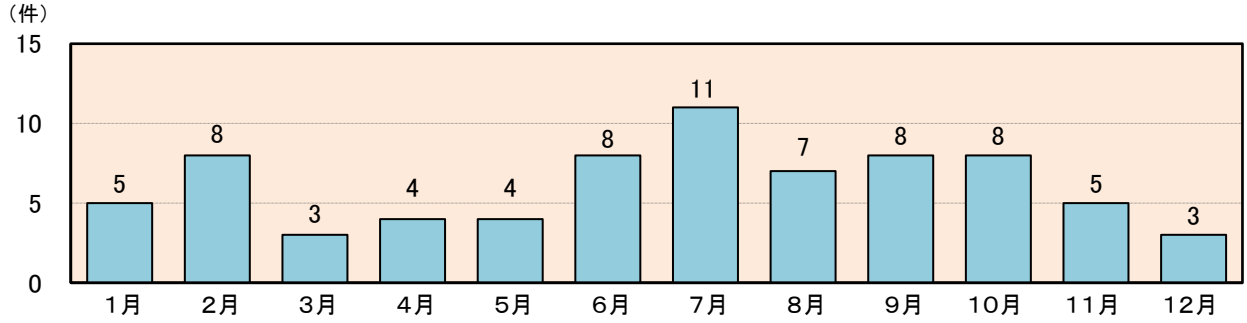
市町村別出動件数比率



市町村別活動件数比率



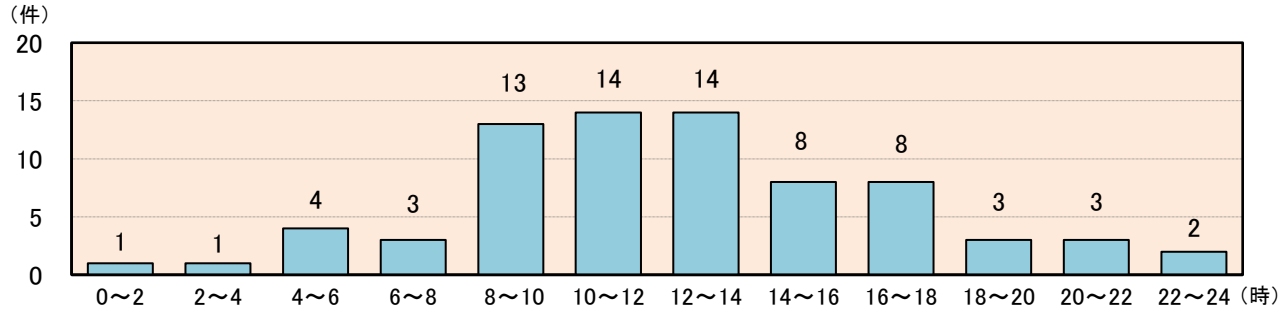
3 月別出動状況



（単位:件）

種別 / 月別	火災 建物	火災 建物以外	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
1月			3				1			1	5
2月			3			2	2			1	8
3月			1				1			1	3
4月			2			1	1				4
5月			1							3	4
6月			2	1			1			4	8
7月			1		7		2			1	11
8月			4			1	1			1	7
9月			3			1				4	8
10月						1	3			4	8
11月			1				1			3	5
12月			1				1			1	3
合　計			22	1	7	6	14			24	74

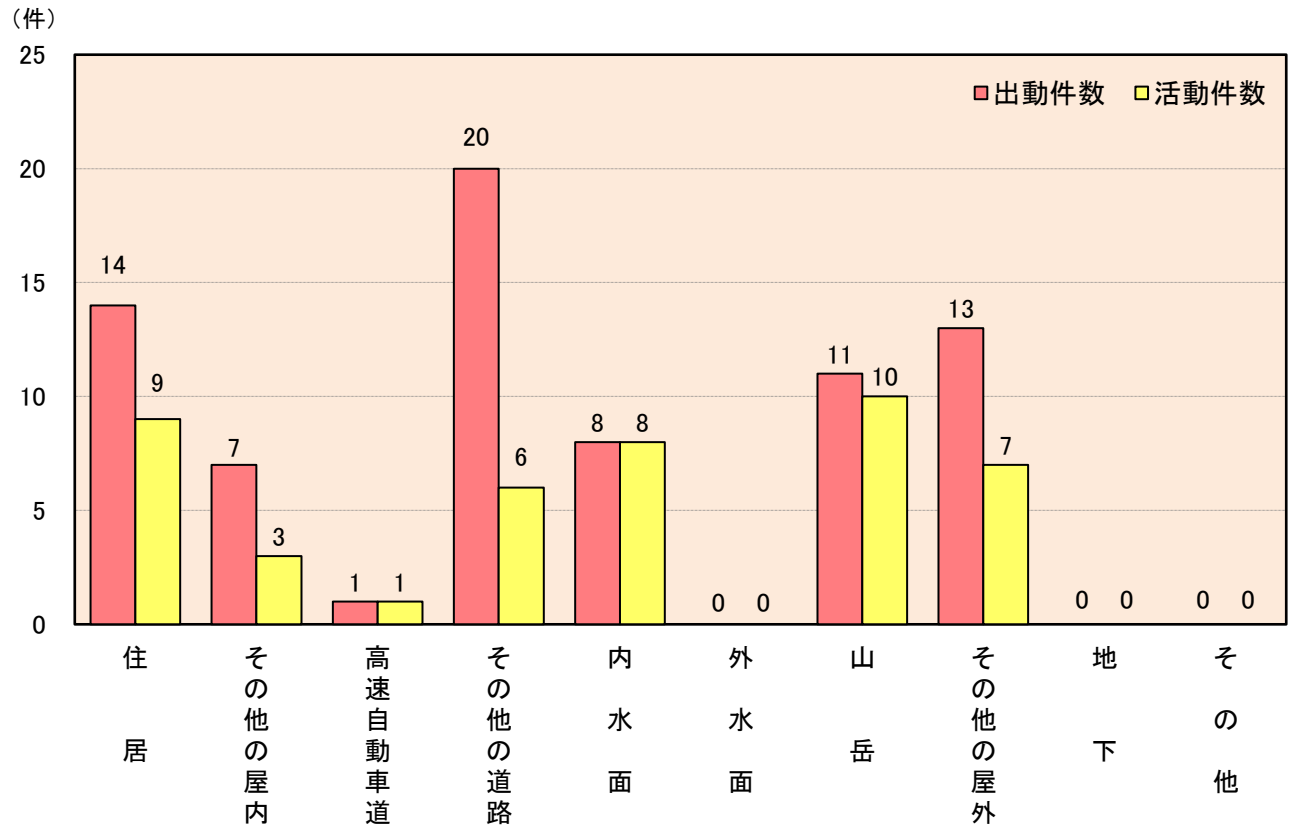
4 時間別出動状況



（単位:件）

種別 / 時間別	火災 建物	火災 建物以外	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
0～2						1					1
2～4			1								1
4～6			1	1			2				4
6～8			2							1	3
8～10			2			2	3			6	13
10～12			3		4		3			4	14
12～14			3		3		3			5	14
14～16			2							6	8
16～18			4			2	1			1	8
18～20			1			1				1	3
20～22			1				2				3
22～24			2								2
合　計			22	1	7	6	14			24	74

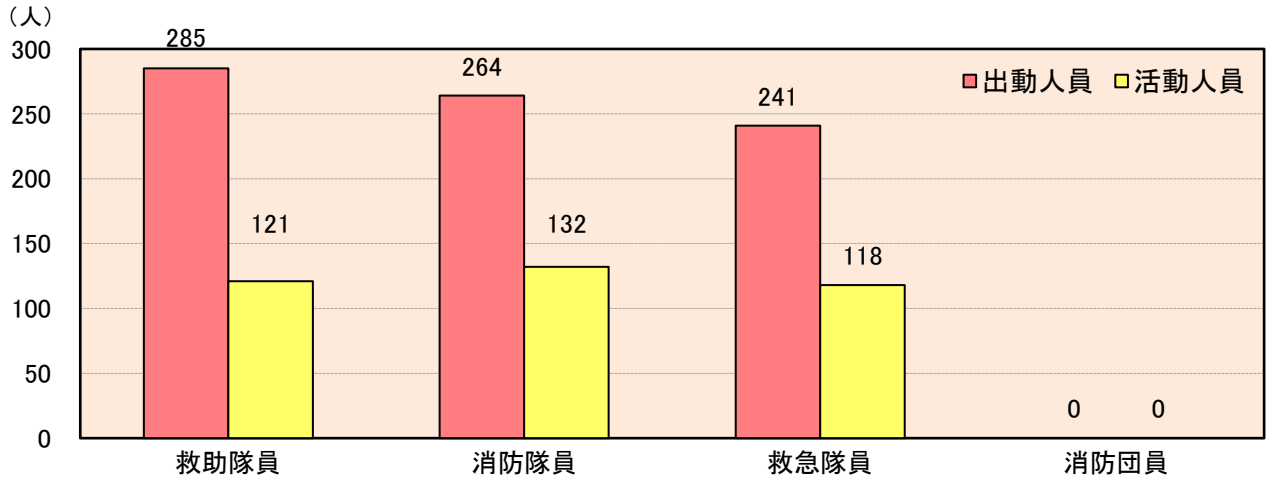
5 事故種別・発生場所別出動・活動件数



（単位：件）

発生場所＼事故種別			区分	火災 建物	火災 建物以外	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
屋内		住居	出動					3		10			1	14
			活動					2		6			1	9
		その他の屋内	出動						3	4				7
			活動						1	2				3
屋外	道路	高速自動車道	出動			1								1
			活動			1								1
		その他の道路	出動			16		2	1				1	20
			活動			5		1						6
	水面	内水面	出動			3	1						4	8
			活動			3	1						4	8
		外水面	出動											
			活動											
		山岳	出動										11	11
			活動										10	10
		その他の屋外	出動			2		2	2				7	13
			活動			1			2				4	7
その他		地下	出動											
			活動											
		その他	出動											
			活動											
合計			出動			22	1	7	6	14			24	74
			活動			10	1	3	3	8			19	44

6 事故種別出動人員・活動人員状況



（単位：人）

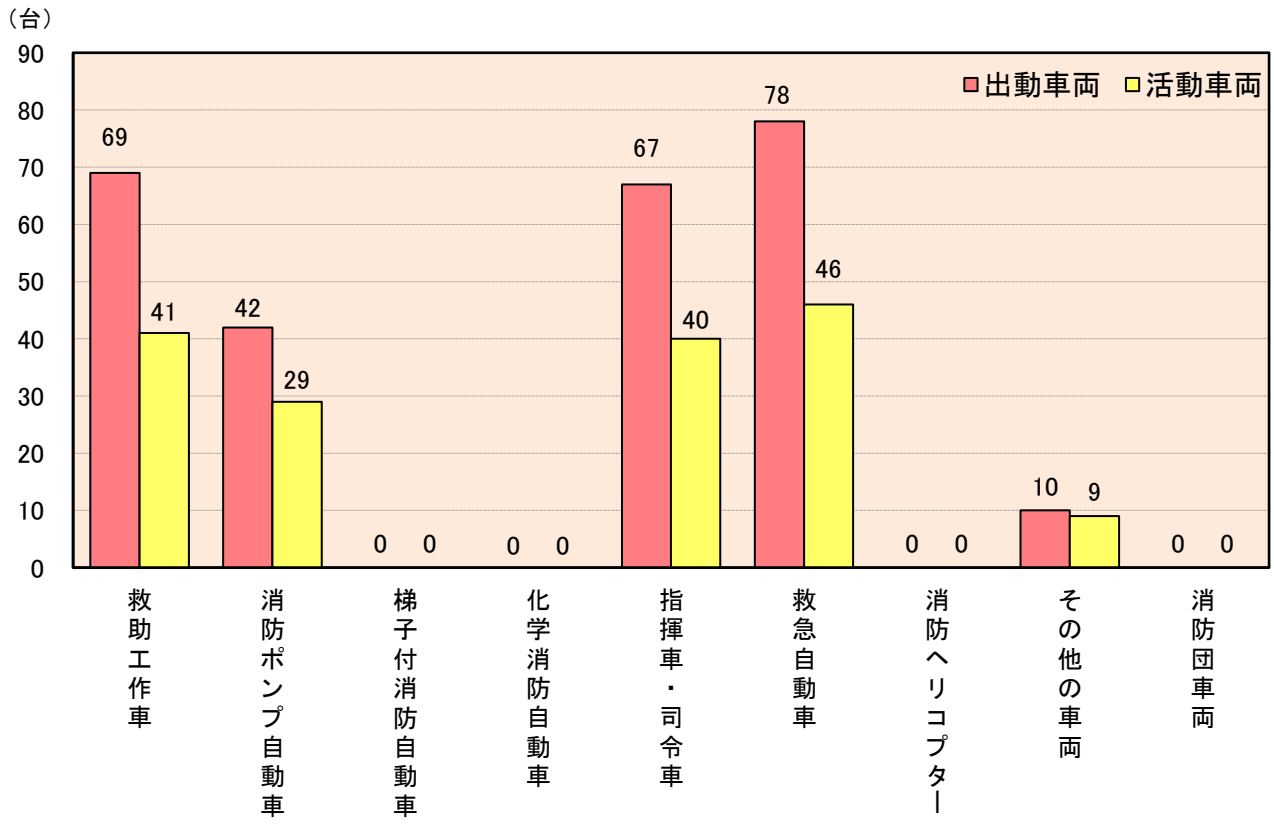
区分 ＼ 事故種別		火災 建物	火災 建物以外	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
出動人員	救助隊員			84	4	28	24	54			91	285
	消防隊員			89	7	16	19	41			92	264
	救急隊員			93	3	7	18	43			77	241
	消防団員											
	合計			266	14	51	61	138			260	790
活動人員	救助隊員			24	4	14	8	19			52	121
	消防隊員			37	5	10	8	14			58	132
	救急隊員			32	3	4	6	21			52	118
	消防団員											
	合計			93	12	28	22	54			162	371

7 事故種別・発生場所別救助人員状況

（単位：人）

発生場所 ＼ 事故種別			火災 建物	火災 建物以外	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
屋内		住居					2		6			1	9
		その他の屋内						1	2				3
屋外	道路	高速自動車道			2								2
		その他の道路			5		5						10
	水面	内水面			3	1						4	8
		外水面											
		山岳										10	10
		その他の屋外			1			2				4	7
その他		地下											
		その他											
合計					11	1	7	3	8			19	49

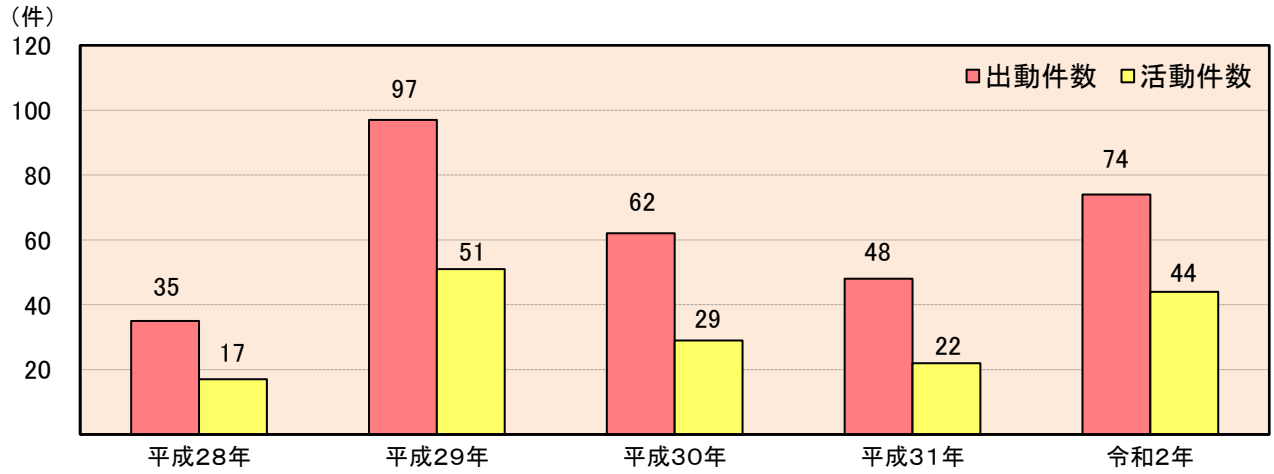
8 事故種別出動車両・活動車両台数



（単位：台）

事故種別 / 車両別	区分	火災 建物	火災 建物以外	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
救助工作車	出動			21	1	4	6	14			23	69
	活動			9	1	2	3	8			18	41
消防ポンプ自動車	出動			16	1	3	2	5			15	42
	活動			8	1	1	1	4			14	29
梯子付消防自動車	出動											
	活動											
化学消防自動車	出動											
	活動											
指揮車・司令車	出動			21	1	3	6	13			23	67
	活動			9	1	2	3	7			18	40
救急自動車	出動			30	1	2	6	14			25	78
	活動			13	1	1	3	8			20	46
消防ヘリコプター	出動											
	活動											
その他の車両	出動				1	4					5	10
	活動				1	3					5	9
消防団車両	出動											
	活動											
合計	出動			88	5	16	20	46			91	266
	活動			39	5	9	10	27			75	165

9 過去5年間の出動・活動状況



出動件数

（単位：件）

事故種別 ＼ 年別		平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
火災	建物					
	建物以外					
交通事故		26	38	35	17	22
水難事故		1	4	1	3	1
風水害等自然災害事故			37	4	1	7
機械による事故		1	5	2	6	6
建物等による事故		2	3	12	6	14
ガス及び酸欠事故				1		
破裂事故						
その他の事故		5	10	7	15	24
合計		35	97	62	48	74

活動件数

（単位：件）

事故種別 ＼ 年別		平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
火災	建物					
	建物以外					
交通事故		12	16	15	10	10
水難事故			2		2	1
風水害等自然災害事故			22	2		3
機械による事故			3	1	2	3
建物等による事故		2	2	6	2	8
ガス及び酸欠事故				1		
破裂事故						
その他の事故		3	6	4	6	19
合計		17	51	29	22	44